

外科手術のコンピュータ支援システム
aeroTAP (エアロタップ)!



www.aeroTAP.net

先進医療現場の必需品 aeroTAP (エアロタップ) タッチレスインタフェース



医療向けに、応用開発された aeroTAP 先進医療支援製品は、先進医療に不可欠な外科手術のコンピュータ支援システムを提供します。

術中における、情報端末の操作をタッチレス化することで術者の滅菌性の維持や操作のための移動を軽減し、必要な医療情報にすばやくアクセスすることができます。

- ✓ 触らないから衛生的
- ✓ 離れたままで簡単な操作が可能
- ✓ 設置が簡単
- ✓ 時間短縮に貢献

医療画像アクセス支援

DICOMビューア等、既にお使いの各種医療アプリケーションをそのままタッチレス操作に移行できます。

また、DICOMデータや3D画像(JPG、SWF)をaeroTAP用ビューアに取り込むことで、サムネイルからの選択が可能です。



内視鏡手術支援

aeroDRAW (エアロドロー) は、腹腔鏡手術において、腹腔鏡画面上でポインティング、マーカーの描画などの操作をタッチレスで行えるため、迅速かつ正確なアノテーションを可能にします。

ドライボックスやシミュレータを使った教育用ツールとして、マウスでの操作も可能です。
書き込んだ画像は記録として保存されます。



* 本製品は、筑波大学附属病院消化器外科との共同開発により製品化されたものです。

aeroTAP, shareEDGE は、株式会社ネクステッジテクノロジーの登録商標です。



aeroTAP(エアロタップ)医療画像アクセス支援

予め必要な医療画像データをノートPCに取り込み、WebカメラとノートPCを術室に持ち込むだけで稼働できます。カメラはモニターの上に載せるだけ、ノートPCの出力を術室の大型モニターに接続するだけで準備できます。

使い慣れたDICOMビューアや、独自に開発した3Dモデルやシミュレーション画像ソフトをそのまま、変更することなくタッチレス操作に移行できます。



キット内容

- aeroTAP Hybrid タッチレスインタフェース
- aeroTAP DICOMサムネイルビューア キット
 - ・ビューア(JPG、SWF)、データ変換ソフト
- Webカメラ、各種接続ケーブル
- 設置、導入サービス(オプション)



aeroDRAW(エアロドロー)内視鏡手術支援

腹腔鏡手術において、腹腔鏡画面を介してのコミュニケーションの際、画面上でポインティング、マーカーの描画などの操作をタッチレスで行えます。腹腔鏡手術において迅速でかつ正確なコミュニケーションを可能にします。

手術ナビゲーションとして、3D臓器画像のオーバーレイ表示機能を利用できます。教育ツールとしても活用できます。書き込んだ画像は記録として保存できます。

キット内容

- aeroDRAW 内視鏡画像描画ソフト
- aeroCapture 画像チャプチャソフト
- 外付け映像キャプチャユニット
- aeroTAP Hybrid タッチレスインタフェース(オプション)
- 設置、導入サービス(オプション)



システム要件

- ・ Windows 7, 8または10 OSの稼働するPC
- ・ Webカメラ
- ・ CPU Intel i3以上を推奨

操作距離は、1m内または2m内の2段階で設定が可能
内視鏡システムでは、専用PCの準備が必要です。

〈〈本件に関するお問い合わせ〉〉

株式会社ネクステッジテクノロジー
TEL: 029-858-1126 FAX: 029-858-7510
<http://www.aeroTAP.net>

aeroTAPは、株式会社ネクステッジテクノロジーの登録商標です。
Microsoftは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。Windowsは米国Microsoft Corporationの商品名称または登録商標です。MacromediaのFlash™、Flash Lite™は、Adobe System, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。その他記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。